

2022年3月31日
朝日生命保険相互会社

カーボンニュートラルファンドへの投資について

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「当社」）は、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）発電事業に投資する、Zエナジー株式会社（以下「Zエナジー」）が運営する「カーボンニュートラルファンド1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）への投資を決定しましたので、お知らせします。

本ファンドは、再エネ電力を「つくる」発電事業に投資するだけでなく、投資先の発電施設で発電した再エネ電力を、当社を含む本ファンドの出資者に供給し、「つかう」ところまで一気通貫で行うことが特徴となっております。

また、本ファンドは、2021年12月6日に環境省の「グリーンファイナンスモデル事例創出事業」における国内初のモデル事例としてインパクト・ファイナンス（インパクト特定型）に認定されています。

<プロジェクトの概要>

名 称	カーボンニュートラルファンド1号投資事業有限責任組合	
運 営 会 社	Zエナジー株式会社	
設 立 日	2021年12月17日	
投 資 対 象	日本国内においてFIT制度の適用を受ける再エネ発電事業	
存 続 期 間	原則25年	
対応する持続可能な 開発目標（SDGs）	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>

当社は、中期経営計画「Advance ～The road to 2030～」で、持続可能な社会の実現に貢献し、社会への責任を果たしていくことを目指しており、資産運用面においてこれまでもグリーンボンドや太陽光発電事業を中心とした再生可能エネルギー分野への投融資を行ってまいりました。本ファンドへの投資は、当社としては初めての「インパクト・ファイナンス」への取組となります。

当社は今後も、脱炭素社会の実現に向けたESG投融資を一層推進してまいります。

以 上